

熊本市障がい者自立支援協議会 主なご意見
(平成 26 年 11 月 21 日開催)

(熊本市障がい者プラン素案について)

	意見の概要
1	P 1 1 難病患者の状況（特定疾患医療受給者証所持者数） 医療費助成の対象疾患数に加え、障害福祉サービスが利用できる対象疾患数と併記すること。
2	P 3 0 難病患者への支援 「患者会」はかなりの数がある。対象範囲の整理を。
3	高齢者福祉施策との連携についても記載する必要があるのではないか。
4	障がい者のスポーツの支援は、関係者の参加だけでなく、多くの人が参加するような支援が必要。
5	精神保健福祉手帳は取得していない人もいる。そのような人への支援も必要ではないか。
6	住まいの場の支援について記載が不足しているのではないか。
7	相談支援事業所等、支援者の支援につながる施策を実施して欲しい。

(熊本市障がい福祉計画について)

	意見の概要
1	P D C A サイクルの実施にあたっては、具体的なケースの実態に基づいて、検証と分析が必要。ひとつひとつの意見を吸い上げることが大事。
2	重度訪問介護は、受け手となる事業者の撤退等でヘルパーが不足している実態がある。数値ばかり見込んでも意味がない。